

『ハリー・ポッター』翻訳者 松岡佑子氏が語る

出版社の立場と 翻訳者の立場

出版社にとって良い翻訳者の条件とは何でしょう。

翻訳者として優秀であるというのはどういうことでしょうか。

当然、横のものを縦に置き換えるだけの英文和訳は、入学試験ならいざ知らず、出版翻訳とは言えません。読者に訴求する翻訳になっていなければ、本として売れません。出版社は本を売らなければならないのです。翻訳者として、報酬を度外視しても、どうしても訳したいと思う本に出会う場合もあるでしょう。しかし、出版社はその出版が採算の取れるものかどうかを考えなければなりません。

そんなこんなを全く考えずに、文芸書の翻訳に初めて挑戦した18年前の私は、振り返れば無謀の一言でした。にもかかわらず、出版界の驚異となった裏には、何があったのでしょうか。

私はいったい何に突き動かされていたのでしょうか。ハリー・ポッターの原書が発売されてから20周年（日本語版発売からは18周年）の今だから見えてくるものがあります。

松岡佑子



講師

松岡佑子 (まつおか・ゆうこ) 氏

同時通訳者、翻訳家、静山社社長

日時：2017年9月23日(土) 15:00~17:00
(懇親会は17:00~18:30)

場所：日本出版クラブ 鳳凰の間

新宿区袋町6 (都営大江戸線 牛込神楽坂駅徒歩2分)

アクセスマップ http://www.shuppan-club.jp/?page_id=12

TEL 03-3260-5271 FAX 03-3267-6095

定員：100名 (申込順 定員になり次第締切ります)
受付メールの送信により、お申込み完了とさせていただきます。

参加費：セミナー 3,000円 懇親会 3,000円
<当日支払> 受付にてお名刺を一枚頂戴いたします

【松岡ハリス佑子 プロフィール】

国際基督教大学(ICU)卒、モントレイ国際大学院大学(MIIS)国際政治学修士。日本ペンクラブ会員。スイス在住。

ICU卒業後、海外技術者研修協会常勤通訳。日米会話学院講師、上智大学講師、MIIS客員教授として通訳教育の経験も深い。ハリー・ポッター全7巻の翻訳者として講演も多く、エッセイストとしては『ハリー・ポッターと私に舞い降りた奇跡』(NHK 出版)を上梓。2009年にはパリで「ハリー・ポッター翻訳者会議」を開催。2012年以降、イアン・ベック著、少年冒険家トム・シリーズ全3巻『盗まれたおとぎ話』、『暗闇城の黄金』、『予言された英雄』を翻訳・出版(静山社刊)。

申込書 必要事項をご記入の上、FAX 送信または下記担当アドレスへメールにてお申込み下さい。

e-mail : sugiyama@shuppan-club.jp

会社名	部署名			役職
住所	〒			
電話	e-mail		@	
お申込受付の御連絡を e-mail にてさせていただきます。ご記入をお願いします。				
受講者名				
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加		<input type="checkbox"/> 不参加	

このままFAXでお申込みください

日本出版クラブ・担当 杉山
FAX: 03-3267-6095